



令和7年度 小松市立稚松小学校学校経営ビジョン

令和7年4月1日
小松市立稚松小学校 校長 中辻 育代

1. 経営理念

児童・教職員の成長に出会える学校づくり

2. 教育目標

進んで学び合う稚松っ子の育成

めざす児童像

考える子

主体的に考え、
自分の言葉で語り合い、
考えをつなぐ児童

助け合う子

自他を尊重し、
互いに認め合い、
高め合う児童

元気な子

健康的で
安全な生活を
実践する児童

稚松小学校経営理念

児童・教職員の成長に出会える学校

稚松小学校 教育目標

「進んで学び合う稚松っ子の育成」

学校研究を中心に令和の日本型学校教育の具現化に向けた実証研究
(県教委指定研究 R6～R8)

★ 相手意識
あたり前行動

「大好き!!」(自分を、友達を、学校を)

*教育活動の充実
教務主任を中心に

「わかった」「もっとやりたい!」

「共有したい(伝え合いたい!)」

*児童自らが学ぶ授業、
研究主任を中心に

「楽しい」「うれしい」「大丈夫!」

*安心安全な学校生活
生徒指導主事を中心に

教職員の組織力

(一人一人が力を発揮 互いに協力する)

★ 凡事徹底

保護者

(信頼できる学校)

地域

(親しみのある学校)

チーム稚松

3. 目標達成のための主な手立て

合言葉(児童・教員・地域・保護者と共有)

「わたしたちが つくる わたしたちの 稚松小学校」

確かな学力の育成

◆「個別最適な学び」と「協働的な学び」の
一体的な充実を図ることによる、
「深い学び」の実現

・ついた力を自覚し、児童が主体となって学ぶことのできる授業づくり
・学校研究での授業づくりを通じた教員の資質のさらなる向上
(見取りをもとにした適切な関わり)
・学習の意味づけを意識した授業デザイン
・ICTの効果的な活用
・総合的な学習の時間や各教科等における「探究」を通しての学びの意欲の向上

健やかな体の育成

◆基本的な生活習慣の確立
◆体力・健康の保持・増進

・児童が主体となって取り組む体力づくりの推進
・「個別最適」な視点による健康づくり
・育松会、家庭と連携したより良い生活習慣の確立を目指した取組
・体力向上プランの実践
・チャレンジ意欲の育成
(1校1プラン・スポチャレ)

豊かな心の醸成・安心安全な学校づくり

◆多様な他者と共により良くなろうとする心

◆安心安全な学校風土の醸成

・子供達がそれぞれの良さを認め、それをモデルとして、互いにより良くなろうとするための仕掛けづくり。(「学びを活かす場」としての、特別活動の充実)
・全ての教育活動における道徳教育の推進
・生徒指導の4つの視点を生かした学級・授業づくりと学習規律の共通実践と定着
・いじめの未然防止といじめを見逃さない学校づくり
・不登校や登校しぶり等への組織的な対応と取組

チーム稚松

◆組織的な学校運営

◆教員の資質の向上

◆家庭・地域との連携

・育松会・家庭や地域との連携による社会に開かれた教育課程の確立
・学校評価を生かした、学校づくりへの参画意識の向上(PDCAサイクルの確立)
・校内研修(授業づくり)や学校評価及び面談等を活用した人材育成